

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科 ビジネスコース											
スポーツイベント検定対策講座											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	山中大輔			実務 経験	有	職種	日本イベント協会副本部長				
授業概要											
日本イベント産業振興協会が認定するスポーツイベント検定の資格取得を目標とし、より適切で効果的なイベントを実施するために必要な基礎知識について体系的に学びます。											
到達目標											
行政や企業・団体などの主催者や制作者側からの視点を主にスポーツイベントの意義、マネジメントから経済効果や社会効果の知識を深め、またイベント企画や制作、運営についても事例などの紹介から、それらの業務や関わる職種の役割などを理解することができます。またグループワークでは、イベント企画書の作成やプレゼンテーションを実施する知識、技能を身に付けることができます。											
授業方法											
まずはテキストから検定試験受験に必要な学習を行います。次に個人ワークやグループワークを採り入れ、イベント企画に必要な情報収集の方法、分析、アイデアの出し方を学びます。それらを企画にまとめ上げ、どのようにプレゼンテーションしていくのかまで行い、それによって論理的思考力を深めます。											
成績評価方法											
成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視し、キャリア形成の観点からも授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。理由のない遅刻や欠席は認めません。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを意識しましょう。											
教科書教材											
「チカラ解き放てスポーツイベントで社会を元気に」2014年度版(一社)日本イベント産業振興協会発行											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：テキストの構成や講座スケジュール、検定試験についての説明です。										
第2回	スポーツイベントの概要から歴史的変遷、マーケティングからブランディングを学びます。										
第3回	スポーツイベントのマーケティングについて学びます。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科 ビジネスコース	
スポーツイベント検定対策講座	
第4回	スポーツイベントの分類やイベントの構成要素6W2Hを学びます。
第5回	スポーツイベントのプランニングを学びます。
第6回	グループワーク1：スポーツイベントのプランニングについて企画書作成(基本)のグループワークを行います。
第7回	前半の学習内容について復習を行います。
第8回	グループワーク2：スポーツイベントのプランニングについて企画書作成(応用)のグループワークを行います。
第9回	スポーツボランティアの現状について学びます。
第10回	国際大会における通訳ボランティアについて学びます。
第11回	スポーツイベントの多様性(障がい者スポーツ)について学びます。
第12回	スポーツイベントの多様性(ユニバーサルスポーツと健康)について学びます。
第13回	スポーツイベントの波及効果について学びます。
第14回	スポーツイベントのサステナビリティ(持続可能性)について学びます。
第15回	本授業で学習した内容の総復習を行い、検定試験の概要について理解します。